

# ちの

# 市議会だより

第46号

2023.9.1

## 令和5年 第1回 臨時会

## 令和5年 6月 定例会

### もくじ

- ▶ 正副議長あいさつ ..... 1
- ▶ 議会構成・委員会紹介 ..... 2
- ▶ 常任委員会審査 ..... 6
- ▶ 陳情・議員提出議案議決結果 ..... 9
- ▶ 議決結果・賛否一覧 ..... 10
- ▶ 一般質問通告一覧 ..... 11

急激に変化している今、市民の生活環境が一層向上し、すばらしい未来に向け、住み良い地域となるため、市民に寄り添う議会を目指します。また、全議員の持てる力を結集し、茅野市の発展に向け全力で議会運営に努めて参ります。

更に、求められる議会改革実現のために、個々の議員活動の充実はもちろんのこと、議会活動の充実強化に努めてまいります。具体的には、①前期の議会において研究し協議しました「議会基本条例」の制定を目指します。②従来から実施しています「議会だより」の発行、「議会意見交



茅野市議会 議長  
矢島正恒

市民のしあわせのために  
市民に寄り添う議会を  
目指して

## より良いまちづくりのために



茅野市議会 副議長  
長田近夫

新型コロナの世界的流行から三年余り経過し、5月8日に「二類相当」から「五類」に移行し季節性インフルエンザと同じ扱いになりました。

ウクライナでの戦争はいまだに続いており、一刻も早い終戦が望まれるところですが、ポストコロナの経済対策、産業・観光の活性化等、これまでの日常生活の賑わいが早く戻ってくることを願っております。

4月23日に行われた統一地方選挙で18名の新議員が決定しました。市の諸課題に対して政策提言を積極的に行い、市民の皆様のためにより良いまちづくりができるように努めます。議会では活発な議論を重ねて、熟議の末に合意形成が図られる議会を目指したいと思っています。

今後2年間、矢島議長を補佐して議会の円滑な運営に努めて参りますので、皆様のご指導、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

# 茅野市議会の構成と委員会紹介

4月の統一地方選挙後、初の議会として5月10日に臨時議会が開催され、正副議長の他、各常任委員会の正副委員長、委員構成、一部事務組合等の議員が新たに決まりました。

## 本会議

- ✓全議員で構成する議会の会議
- ✓議案を審議し、議会として意思決定
- ✓市政一般に対する質問

## 議会運営委員会

- ✓定数：6人以内
- ✓議会運営を円滑、効率的に行うために設置

## 常任委員会

- ✓議案等を専門的に審査するため、所管事務の付託を受け、詳細に審査

### 【総務環境委員会（定数：6人以内）】

総務部、企画部、市民環境部、会計課、消防などの所管に属する事項

### 【経済建設委員会（定数：6人以内）】

産業経済部、都市建設部、農業委員会の所管に属する事項

### 【福祉教育委員会（定数：6人以内）】

健康福祉部、教育委員会、福祉事務所の所管に属する事項

### 【予算決算委員会】

予算、決算に関する事項

## その他会議

- ✓全員協議会：特に重要な案件について、議員相互又は市長と協議・調整
- ✓広報広聴委員会：議会報告会の開催、議会だよりの発行など

## 総務環境委員会



後列左から…

望月克治 矢島正恒 木村かほり 東城 源

前列左から…

野沢明夫（委員長） 渋澤 務（副委員長）

### 総務環境委員長 野沢 明夫

総務環境委員会は、総務、企画、市民環境部、会計課、選挙管理、公平委員会、監査、固定資産評価審査、消防及び、他の常任委員会の所管に属さない事項について対応します。

市民に直接的に関わる案件について、調査研究し、市民目線で公平公正に審議し、市民の皆様が納得できる判断をして参ります。その結果については、しっかりとした説明責任を果たして参りたいと思っております。

### 総務環境副委員長 渋澤 務

総務環境委員会の副委員長に就任しまして、その責務の重さを実感しております。

この委員会は、市民生活に直結する施策を所管していますので、新人議員ではありますが、委員長を補佐して円滑な委員会運営に努められるように頑張っていきます。

よろしくお願いたします。



# 経済建設委員会



後列左から…

両角直樹 竹内 巧 樋口敏之 伊藤 勝

前列左から…

両角実晃 (委員長) 佐々木美智子 (副委員長)

## 経済建設委員長 両角 実晃

当委員会は産業経済部・都市建設部・農業委員会に関する調査研究、そして審議を行います。市民の安心・安全な暮らしを守るためには、都市基盤の整備、災害に強いまちづくりは重要であり、課題も山積しております。

また、産業経済の活性化なくして、市民の暮らしを守ることもできません。

委員会では関係団体との連携を密にとり、活発な活動を行い、市民生活の向上のために努めてまいります。

## 経済建設副委員長 佐々木美智子

経済が混乱し、生活環境が一変する中において、私たちの暮らしは新たな転換期を迎えたように感じます。市民の皆様の生活の安泰を目指し、産業経済部・都市建設部・農業委員会としっかりと連携を取りながら活動を進めます。茅野市にお住いの方々が「住んでよかった、ずっと住み続けたいまち」と思え、茅野市を訪れた方には「また来たいまち」と感じていただけるようなまちづくりを使命とし、両角委員長を補佐しながらより一層、克己勉強していく所存です。

# 福祉教育委員会



後列左から…

長田近夫 小尾一郎 木村明美 向山平和

前列左から…

机 博文 (委員長) 梯 泰弘 (副委員長)

## 福祉教育委員長 机 博文

福祉教育委員会は、健康福祉部、教育委員会の事業を所管し、市民生活に深く関わりのある身近な多岐様々な課題を担当しています。少子高齢化や人口減少の中で、福祉と教育は重要課題となっており、それにとまなう予算規模も大きなウエイトを占めているため、当委員会では関係部署に関わるテーマに沿った状況把握や調査・研究を行ない、政策提言に向けた活発な議論を重ね、チェック機能を果たすための委員会運営に努めてまいります。

## 福祉教育副委員長 梯 泰弘

現在策定中の第6次茅野市総合計画において、まちづくりの普遍的なテーマとして掲げる「幸せを実現できるまち」。

幸せの実現のためには欠かせない福祉教育分野は、進行する人口減少・少子高齢化による影響も大きく、皆さまの生活に深く関わります。

社会保障を取り巻く状況は厳しいものと予想されますが、未来に渡って持続可能なまちにするため、委員会として調査・審査に努めるとともに、1年間委員長を補佐してまいります。



## 予算決算委員会



左から…  
小尾一郎（委員長） 両角直樹（副委員長）

予算決算委員会は、議員 18 人全員で構成されています。

予算決算に関することをひとつの常任委員会できめ細かく審査をしているのは、茅野市議会の特徴でもあります。

### 予算決算委員長 小尾 一郎

今年度一年間、予算決算委員会の委員長を務めることになりました小尾一郎です。委員会名のとおり、当委員会は、行政運営の要である予算案の適否と行政運営の結果の適否を判断する委員会です。当委員会は議員全員 18 名で構成されているため、その判断は議会の判断に準じることになります。

円滑且つ適切な議事進行となるよう、また、行政運営に関して、的確な判断・評価に至るよう努めてまいります。

### 予算決算副委員長 両角 直樹

今年度、予算決算委員会の副委員長を務めさせていただくこととなりました両角直樹です。

茅野市の一般会計・特別会計等の予算・決算、補正予算などを審査する重要な役割を担う委員会です。

委員長の補佐をさせていただきながら、慎重かつ迅速・丁寧な委員会運営に心掛けてまいりたいと思います。よろしくお願いいたします。

## 議会運営委員会



後列左から…  
机 博文 両角実晃 木村明美 望月克治  
前列左から…  
樋口敏之（委員長） 東城 源（副委員長）

### 議会運営委員長 樋口 敏之

議会運営委員会は、地方自治法第 109 条第 3 項の規定に基づき、定例会の日程や本会議の進行手順を話し合ったり、議会に関するルールについてや議長の諮問など、議会を円滑に運営するための協議機関です。

議会改革が叫ばれる中、議員の本質をふまえ二元代表制として議長を支え、茅野市議会が市民に注目される議会を目指し奮闘していきます。

### 議会運営副委員長 東城 源

経験豊富な樋口委員長に補佐の必要はないと思いますが、スムーズで丁寧な運営を心がけていきます。

この委員会の基本は全会一致です。議会の運営はもとより、所管の会議規則、議長諮問にも互譲的に解決していきたいと思っています。

# 広報広聴委員会

茅野市議会における広報広聴機能を充実させるため、議員で構成する広報広聴委員会を設置。

## 広報部会

議会だよりの編集・発行、議会ホームページ等、広報に関すること

委員長 梯 泰弘  
副委員長 木村明美  
委員 向山平和 渋澤 務 竹内 巧 東城 源 小尾一郎 伊藤 勝

## 広聴部会

議会報告会、意見交換会、市民アンケート等、広聴に関すること

委員長 木村かほり  
副委員長 佐々木美智子  
委員 両角直樹 両角実晃 机 博文 樋口敏之 野沢明夫 望月克治

# 一部事務組合と諏訪広域連合

一部事務組合は、隣接する市町村が病院、下水道、ゴミ処理場、火葬場などの運営を共同で行うために設置する組織で、地方公共団体の組合のひとつです。

<b>諏訪中央病院 組合議員</b> 両角 直樹 佐々木美智子 木村 明美 東城 源 伊藤 勝	<b>諏訪市・茅野市 衛生施設組合議員</b> 木村かほり 小尾 一郎 樋口 敏之	<b>白樺湖下水道 組合議員</b> 向山 平和 佐々木美智子 両角 実晃 小尾 一郎	<b>諏訪南行政事務 組合議員</b> 向山 平和 木村 明美 竹内 巧 両角 実晃 野沢 明夫	
<b>諏訪広域公立大学事務組合議員</b> 梯 泰弘 東城 源 机 博文 樋口 敏之 野沢 明夫 望月 克治 長田 近夫 矢島 正恒				<b>消防委員</b> 渋澤 務 伊藤 勝

諏訪広域連合は、市町村が単独で行うことが難しい事務や、広域にわたって処理することが適当な事務（消防・介護保険・高齢者福祉施設等）を共同で行うために設立された特別地方公共団体で、諏訪6市町村が加盟しています。

<b>諏訪広域連合議員</b> 渋澤 務 木村かほり 望月 克治 長田 近夫 矢島 正恒			
---	--	--	--

# 令和5年6月 定例会

茅野市議会 6月定例会は、6月8日(木)から6月29日(木)までの会期で開催されました。6月2日に発生した豪雨災害復旧のための補正予算や条例改正など16議案が審議され、いずれも原案のとおり可決、承認されました。



議案第38号  
令和5年度茅野市一般会計補正予算(第2号)について  
全会一致で可決

豪雨災害復旧のための補正予算(1億4,680万円)は、6月16日の本会議において追加提案されました。緊急を要することから委員会付託が省略され、6月16日の本会議において全会一致により即決されました。

## 各委員会における 議案の審査

予算決算委員会(6月22日)

委員長 小尾 一郎

議案第39号  
令和5年度茅野市一般会計補正予算(第3号)について  
全会一致で可決

この議案は、歳入歳出予算の総額に、それぞれ2億9,679万8千円を追加し、総額を350億2,631万5千円とするもの。

### 主な補正の内容(歳出)

- ・電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金支給事業費2億1,270万円
- ・観光宣伝事業費4,950万円
- ・市民館エネルギー価格高騰支援金800万円
- ・スケートセンター等エネルギー価格高騰支援金390万円

議案第40号  
令和5年度茅野市一般会計補正予算(第4号)について  
全会一致で可決

この議案は、歳入歳出予算の総額に、それぞれ6,854万4千円を追加し、総額を350億9,485万9千円とするもの。

### 補正の内容(歳出)

- ・生活困窮者価格高騰特別対策給付金支給事業費3,890万1千円
- ・子育て世帯生活支援特別給付金支給事業費(県補助事業)2,964万3千円



## 総務環境委員会(6月23日)

委員長 野沢 明夫

議案第31号  
令和3年度永明小中学校校舎建設建築主体工事の変更請負契約について  
全会一致で可決

この議案は、永明小中学校校舎建設建築主体工事の請負契約について、急激なインフレーションに伴い請負金額が適当ではなくなったことから、請負契約書の規定に基づき契約内容の一部を変更したため提出されたもの。変更増加額5,962万円、変更後請負代金額38億8,826万9千円。

**問** 今後の物価高騰により更なる値上げがあるか、今後の見通しは。

**答** 確実ではないが、同様の事態となつて変更の申し出があるのではないかと予測している。

**問** 値上げの財源について、国の補助金と市の負担は。

**答** 国の補助は固定して増えないため、増額分は起債で対応し、一般財源の支出は少なくなるように対応する。

議案第36号

茅野市廃棄物処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について

全会一致で可決

この議案は、一般廃棄物手数料（し尿及び浄化槽汚泥くみ取り手数料）に係る規定を削除するための条例改正。

**問** 5月の全員協議会での説明では1800当たり2,530円の条例改正と理解をしていたが、今回この手数料に関する規定を削除する理由は、

**答** 市が直接行っている事務ではなく、市が手数料を定める必要がないため。

**問** その金額の担保は、

**答** 業者との協議の上、今後は許可証において2,530円以下での条件を付していく。また、市民への金額改定の周知を、チラシや市ホームページ、広報ちので行うことで、改定後の金額を担保していく。

経済建設委員会（6月26日）

委員長 両角 実晃

議案第32号

市道路線の廃止について（ちの塚原地籍）

全会一致で可決

この議案は、道路法第10条第3項の規定により、市道として使われなくなった路線の廃止について議会の議決を求めるもの。



ちの塚原の現地調査

議案第33号

市道路線の廃止について（豊平上場沢地籍）

全会一致で可決

この議案は、道路法第10条第3項の規定により、市道として使われなくなった路線の廃止について議会の議決を求めるもの。

議案第34号

市道路線の廃止について（豊平南大塩地籍）

全会一致で可決

この議案は、道路法第10条第3項の規定により、市道として使われなくなった路線の廃止について議会の議決を求めるもの。

**問** 廃止路線表にある道路幅員の考え方について。

**答** 市では道路台帳整備上で有効幅員を定めている。

**問** 市から積極的に道路の払い下げを呼びかける考えはあるか。

**答** 調査及び測量費用等は申請者の負担となるため、積極的には行わない。

陳情 4

「最低賃金の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書

少数賛成により不採択

委員会での意見

○最低賃金を全国一律にするのではなく、まず政府は、中小企業や個人事業主が最低賃金の引き上げができるよう、慎重に議論を。

○最低賃金は、各地域の実情に合った対応が望ましい。賃金を支払う雇用者側のことも考慮しないと、雇用環境自体が悪化しかねない、よって不採択。

○中小企業や個人事業主の受注量が増えない中で最低賃金を上げて、倒産せずにやっていけるのか。

○前回出た陳情には最低賃金を1,500円以上にとあったが、今回はそれが修正されている。また、中小企業支援策についても触れているため採択。

陳情5

義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める陳情書

賛成少数により



委員会での意見

○何もかも値上がりをして、非常に苦しい生活を強いられている。その部分で、義務教育国庫負担を2分の1に戻してくれたら、教員も楽になっていくので採択。

○子どもの学びの権利は、任んでいる自治体によって格差があってはいけないのと同時に、予算措置も必要だと考え、この意見書に賛成し採択。

○国庫負担比率を2分の1にしても、自治体間で差は無くならない。子どもが不平等にならないために、負担率を2分の1にすること、負担率が3分の1で不平等が生じることは論点が違う。子どもの平等不平等の関係で国の負担というのは、賛成や反対する理由にはならない。この陳情の内容は理解できるが、昨年採択して意見書を出しているから、毎年

出さなくてもよいと思うので趣旨採択。

○教師の負担軽減は必要な事だと思いが、同じ内容の意見書を出し続けるよりは、請願にするなどアプローチの方法を変えたほうが良いと思いい趣旨採択。

陳情6

さらなる少人数学級推進と、教育予算の増額を求める陳情書

賛成少数により



委員会での意見

○先生方の苦勞が増え、大変な状況になっていると思う。1人の生徒に時間を取られ過ぎるというようにことも出てくると思うので、一人一人に目が届くような教育をしてほしいと思いい採択。

○一人一人に向き合った教育がすぐく求められている部分でも、教員の指導や、意欲の向上を考えると採択。○学級定員が何人ならいいのか、何人の子どもに対して何人の先生をつける、学びを保障できるなど具体的ではない。昨年採択して意見書を出しているため、その意見書はまだ有効であるが、不採択にすると無効と

なる。陳情の有効期限を切らさないためにも趣旨採択。

○一番大事なことは、結果に繋がることだと思う。同じ内容の意見書を出して、なかなかそれが通らないことが繰り返されているので、内容を練り直して教育予算の増額を求めていくべきだと思う。なんとかアプローチを変えて、やっていただきたい事の意味を込めて趣旨採択。

陳情7

「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を長野県知事に求める陳情書

賛成少数により



委員会での意見

○茅野市の教員がへき地のある地区へ赴任することがあるので採択。

○茅野市にはへき地地域はなく、直接的な関係はないが、教員不足を招くという危惧がある。県内も広く、地域事情も様々だと考え採択。

○改めて今年も出す必要はないが、内容はわかるので趣旨採択。しかし、もっと違う手当の要求をしてもいいのではないか。

○昨年も出されている中で、同じような内容で繰り返し出してもなかなか難しいという思い。基本的には昨年の意見書の効力が残っているということや、考えもわかるということでも趣旨採択。



陳情の審査における表決の基準

茅野市議会では申し合わせにより、陳情の表決については「採択」または「不採択」とすることを原則としています。

「趣旨採択」（内容をそのまま認めることは困難であるが、趣旨が妥当と認められるもの）や、「一部採択」（内容の一部について採択することが適当と認められるもの）については、審査をする委員の意見が全会一致の場合に限り認められます。

今回の陳情の審査では趣旨採択の意見も出ましたが、全会一致とはならなかったため、採択か不採択かの原則に従い、賛成少数により「不採択」となりました。

## 陳情・議員提出議案 議決結果

番号	表題	趣旨	提出者	採決結果	
				委員会	本会議
陳情4	「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書	労働者の生活と労働力の質、消費購買力を確保しつつ、地域経済と中小企業を支える循環型地域経済の確立によって、誰もが安心して暮らせる社会をつくるため、政府に対し、最低賃金法を全国一律制度に改正すること。最低賃金の引き上げができ、経営が継続できるように、中小企業、農林水産業への支援策を抜本的に拡充・強化し、国民の生命とくらしを守ることを要望するもの。	長野県労働組合連合会	不採択	不採択
陳情5	義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める陳情書	教育の機会均等とその水準の維持向上のために必要不可欠な義務教育費国庫負担制度を堅持し、負担率を2分の1に還元するなど拡充することを、意見書として政府関係機関に提出することを求めるもの。	長野県教職員組合諏訪支部	不採択	不採択
陳情6	さらなる少人数学級推進と、教育予算の増額を求める陳情書	どの子にもゆきとどいた教育をするために、さらなる少人数学級推進と教育予算の増額をすること、また複式学級の学級定員を引き下げること、意見書として政府関係機関に提出することを求めるもの。	長野県教職員組合諏訪支部	不採択	不採択
陳情7	「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を長野県知事に求める陳情書	教育の機会均等と中山間地域における教育水準の向上をはかるため、へき地手当およびへき地手当に準じる手当の支給率について、都市部との格差（相対的へき地性）がいっそう拡大している実情を十分把握しつつ、近隣県との均衡を勘案し、2005年度以前の水準に戻すことを、意見書として長野県知事および長野県議会議長に提出することを求めるもの。	長野県教職員組合諏訪支部	不採択	不採択
議第15号	【議員提出議案】意見書案の提出について（義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める）	教育の機会均等とその水準の維持向上のために必要不可欠な義務教育費国庫負担制度を堅持し、負担率を2分の1に還元するなど拡充することを、意見書として政府関係機関に提出する。	木村明美議員 向山平和議員	/	否決
議第16号	【議員提出議案】意見書案の提出について（更なる少人数学級推進と、教育予算の増額を求める）	どの子にもゆきとどいた教育をするために、さらなる少人数学級推進と教育予算の増額をすること、また複式学級の学級定員を引き下げること、意見書として政府関係機関に提出する。	木村明美議員 向山平和議員		否決
議第17号	【議員提出議案】意見書案の提出について（「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を求める）	教育の機会均等と中山間地域における教育水準の向上をはかるため、へき地手当およびへき地手当に準じる手当の支給率について、都市部との格差（相対的へき地性）がいっそう拡大している実情を十分把握しつつ、近隣県との均衡を勘案し、2005年度以前の水準に戻すことを、意見書として長野県知事および長野県議会議長に提出する。	木村明美議員 向山平和議員		否決

# 6月定例会の議決結果と各議員の賛否一覧

付託委員会 ○…賛成 総務…総務環境 ●…反対 経済…経済建設 福祉…福祉教育 予算…予算決算  
 ※議長は採決には加わりません。

番号	件名	付託委員会	議決結果	両角直樹	梯泰弘	向山平和	佐々木美智子	波澤務	木村明美	竹内巧	木村かほり	両角実晃	東城源	机博文	小尾一郎	樋口敏之	野沢明夫	伊藤勝	望月克治	長田近夫	
市長提出議案	25 茅野市と富士見町との間の学習障害者等通級指導教室の事務委託の廃止の専決処分の承認を求めることについて		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	26 茅野市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	27 茅野市国民健康保険税条例等の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	28 茅野市国民健康保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	29 令和4年度茅野市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)の専決処分の承認を求めることについて		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	30 令和5年度茅野市一般会計補正予算(第1号)の専決処分の承認を求めることについて		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	31 令和3年度永明小中学校校舎建設建築主体工事の変更請負契約について	総務	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	32 市道路線の廃止について(ちの塚原地籍)	経済	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	33 市道路線の廃止について(豊平上場沢地籍)	経済	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	34 市道路線の廃止について(豊平南大塩地籍)	経済	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	35 茅野市固定資産評価審査委員会委員選任の同意を求めることについて		同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	36 茅野市廃棄物処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について	総務	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	38 令和5年度茅野市一般会計補正予算(第2号)について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	39 令和5年度茅野市一般会計補正予算(第3号)について	予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
40 令和5年度茅野市一般会計補正予算(第4号)について	予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
41 茅野市副市長選任の同意を求めることについて		同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
陳情	4 「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書	経済	不採択	●	●	○	●	●	○	●	○	●	●	●	●	○	○	○	○	●	
	5 義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める陳情書	福祉	不採択	●	●	○	●	●	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	●	
	6 さらなる少人数学級推進と、教育予算の増額を求める陳情書	福祉	不採択	●	●	○	●	●	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	●	
	7 「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を長野県知事に求める陳情書	福祉	不採択	●	●	○	●	●	○	●	○	●	●	●	●	○	○	○	○	●	
議員提出議案	15 意見書案の提出について(義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める)		否決	●	●	○	●	●	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	●	
	16 意見書案の提出について(更なる少人数学級推進と、教育予算の増額を求める)		否決	●	●	○	●	●	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	●	
	17 意見書案の提出について(「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を求める)		否決	●	●	○	●	●	○	●	○	●	●	●	●	○	○	○	○	●	

## 茅野市の課題を問う!

茅野市ホームページから一般質問の録画映像がご覧いただけます。  
また、同ホームページの『会議録検索システム』で会議録の閲覧  
ができますので、ご利用ください。

### 6月定例会一般質問通告一覧 ①

	件名	要旨
洪澤務	1 霧ヶ峰・車山大規模林野火災に対する茅野市の対応について	(1) 消防団の活動概要について (2) 新体制下での大規模火災出動について (3) 災害対策本部を含めた茅野市の対応について (4) 避難所の運営について
竹内巧	2 市民益に繋がる脱炭素政策の推進について	(1) 太陽光発電及び蓄電池の導入に対する補助制度について (2) 再エネ活用や省エネ意識を高める効果的な広報について (3) 初期投資の負担が無い屋根貸し等について (4) 既存の野立て太陽光発電設備を活かした市民益の創出について
望月克治	3 「のらざあ」の改善について	(1) 「のらざあ」への市民や予約センター、運転手、委託事業者からの意見はどのような形でまとめられていますか。 (2) 蓼科湖まで運行エリアを広げる計画の現状はどこまで進んでいますか。
	4 デジタル田園健康特区の進捗状況について	(1) 区域会議が開かれ、茅野市も含めた区域方針が決定されました。その後、3月には加賀市の部分の区域計画も決まっています。茅野市の区域計画の現状はどうなっていますか。 (2) 茅野市の提案では、訪問看護師の業務についてと、医薬品の貨客混載でした。現在の進捗状況はどうなっていますか。
梯泰弘	5 茅野市における少子化の傾向と対策について	(1) 少子化の傾向について (2) 少子化への対策について (3) 少子化対策の効果、今後の見通しについて
	6 人口減少下における行政運営について	(1) 短期的、長期的な主要政策について (2) 予算編成の見通しについて
両角実晃	7 茅野市運動公園の施設整備について	(1) 運動公園の施設整備の現状と課題について (2) 公園施設長寿命化計画について (3) 中長期的な観点からの運動公園の施設整備について
伊藤勝	8 水田活用直接支払交付金について	(1) 告知はどうしたのか (2) 昨年からの行政の対応はどうなっているのか (3) 農家の困りごとの対応はどうなっているのか (4) 今後の対応はどうするのか
	9 「のらざあ」の運行エリア拡大について	(1) 新公共交通検討会議の各部会との調整は済んでいるのか (2) 具体的な時期はいつを目途としているか (3) その他の観光エリアの展望はどうか
野沢明夫	10 市長二期目のまちづくりの姿勢と考え方及び具体的手法について	(1) 区役員の負担軽減のための回覧板、広報誌の電子化について (2) 公共施設の改修や廃止の見通しについて (3) 予算の重点化や民間企業などの外部資金の導入による財政の持続可能性の確保について (4) 企業誘致の方法について
	11 子どもたちへのフッ化物塗布、洗口事業について	(1) 国や県の方針及び位置づけはどうか (2) 諏訪地域での実施状況はどうか (3) 茅野市での実施予定はあるか
小尾一郎	12 「パートナーシップのまちづくり」について	(1) 「パートナーシップのまちづくり」の手法について (2) 「パートナーシップのまちづくり基本条例」制定の経緯、考え方、目的について (3) 「パートナーシップのまちづくり」のこれまでの成果と現状抱えている課題について (4) 「パートナーシップのまちづくり」における行政区、コミュニティセンター、地区コミュニティ運営協議会、地区公民館活動の位置付けについて (5) パートナーシップのまちづくり推進課の役割について (6) 「パートナーシップのまちづくり」の今後の展開について

## 6月定例会一般質問通告一覧②

	件名	要旨
木村かほり	13 子どもの医療費給付の18歳までの拡大について	(1) 茅野市の子どもの福祉医療費給付事業の現状について (2) 今年度中に18歳まで拡大する見込みはあるか (3) 窓口負担金の無料化について
	14 こども家庭センター等、茅野市の新しい子ども施策について	(1) こども家庭センターの検討の背景と体制について (2) 現行の「育ちあいちの」との関係性について (3) 茅野市の子育て施策の地域資源の活用について
木村明美	15 茅野駅周辺駐車場管理運営について	(1) 管理運営について (2) 茅野駅周辺駐車場の使用状況について (3) 今後の方向性について
	16 アピアランスケアについて	(1) 心のサポートについて (2) アピアランスケア助成事業について (3) 助成事業に対する考え方について
向山平和	17 インボイス制度導入に伴う茅野市民への影響について	(1) いわゆる1人親方、下請けと規定される中小事業者を把握していますか (2) そのうち、インボイス登録を要請されていると思われる事業者を把握していますか (3) 売り上げ1,000万円以下の事業者のうち、いわゆる1人親方やフリーランスの事業者はどの位いますか (4) その中の市税滞納と納付の状況について (5) インボイス制度導入後の、滞納者からの納入見込について (6) インボイス制度の相談窓口設置について
両角直樹	18 「パートナーシップによるまちづくり」の検証と今後について	(1) 地域コミュニティの充実という目標の実現について (2) 各地区コミュニティ運営協議会の現状について (3) 地区コミュニティセンターの管理運営の今後について (4) ひとまちプラザの利用の現状と今後の在り方について (5) 地区公民館と中央公民館の関係と今後について
	19 市の政策に子どもの意見を反映させることについて	(1) 第6次茅野市総合計画策定の段階で、子どもにも参加してもらい、その意見を反映させることについて (2) 第2次茅野市地域創生総合戦略「若者に選ばれるまち」の現在の数値目標に対する進捗状況について (3) 今後の「まちづくり」に、積極的に子どもに参加してもらうことについて
佐々木美智子	20 茅野市ゼロカーボン戦略の挑戦と展望	(1) 茅野市のゼロカーボン推進の現況について (2) 市民の日常生活や事業活動への普及啓発の展開について (3) 再生可能エネルギーの技術革新と循環手法について (4) 脱炭素社会に向けた今後の展望について
	21 「のらざあ」による交通弱者の救済と今後の展望	(1) 喫緊の課題について (2) 課題解決の対策について (3) 持続可能な運行施策について

## みなさんも傍聴にお越しく下さい

《傍聴をご希望の方は当日議会棟3階までお越しく下さい》

## 9月定例会本会議予定

- 8月29日(火) 開会、提案説明、先議案件採決  
 9月5日(火) 議案質疑、委員会付託  
 9月7日(木) 一般質問  
 9月8日(金) 一般質問  
 9月11日(月) 一般質問  
 9月22日(金) 委員長報告、採決、閉会



ホームページから  
議会を見ることができます

本会議はビーナチャンネルと  
インターネット(QRコード)で  
生中継と録画をご覧いただけます。

